

2026 年度

入学試験問題

地歴・公民

〔歴史総合, 日本史探究〕

【中期日程】

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないこと。
2. この冊子は 10 ページある。
3. 解答用紙はマークシート式解答用紙 1 枚で、別に配付する。
4. 本冊子に脱落、印刷不明瞭がある場合は、本試験中に試験監督者に申し出ること。
5. この教科を事前に申込みしていない場合は、受験できない。
6. 受験する教科は受験票に記載してある教科で、本日教科の変更はできない。
7. マークシート式解答用紙の記入上の注意
 - ①マークシート式解答用紙の解答欄は 45 問までであるが、問題の中にある設問数まで解答すること。(問題の中にある の数字が解答番号に対応している)
 - ②解答には、黒鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
 - ③一度記入した解答を訂正する場合は、消しゴムで完全に消してから記入しなおすこと。
 - ④解答用紙を折り曲げたり、破ったり、汚したりしないこと。
 - ⑤解答欄への記入は、マークシート記入例にしたがって、正確にマークすること。
8. 上記の注意を守らない場合は、採点できないことがある。
9. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ること。

I 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

先生：1960年代後半、東南アジアの国々が⁽¹⁾ASEAN(東南アジア諸国連合)を発足させました。

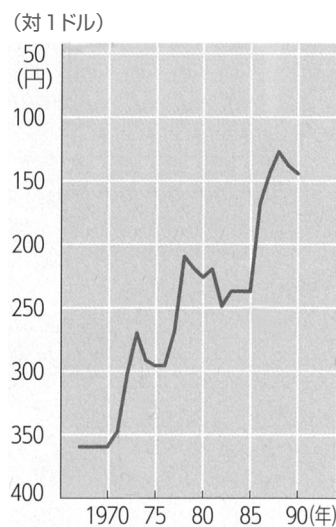
生徒：そのころベトナム戦争が継続中で、⁽²⁾東南アジアの国々の連携は思うように進まなかったのではないですか。

先生：その通りです。しかし、1970年代に入り、戦争も終わり、アジアの国々は急速な経済発展を遂げました。

生徒：そのときの日本はどうだったのですか。

先生：⁽³⁾1970年代初めに、高度経済成長の時代が終わりました。第1次石油危機があり、アメリカの国際収支が悪化したことで、【図A】のように、ドルに対して急激に円高が進みました。

⁽⁴⁾ 【図A】



問1 下線部(1)に結成時から加盟している国として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

1

- ① ミャンマー (ビルマ) ② カンボジア ③ ベトナム ④ シンガポール

問2 下線部(2)について、暗殺されたアメリカ大統領の後に就任し、大規模な軍事介入を行った大統領として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

2

- ① ジョンソン ② アイゼンハウアー ③ ケネディ ④ ニクソン

問3 下線部(3)に関して、1970年の出来事として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

3

- ① 東海道新幹線の開通 ② 日本万国博覧会 (大阪万博) の開催
③ 東名高速道路の開通 ④ 東京オリンピックの開催

問4 下線部(4)を参考にして次の各年 a～c にあった出来事の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

4

a 1971年 b 1973年 c 1985年

- | | | | |
|---|-----------|-------------|-------------|
| ① | a プラザ合意 | b 変動相場制への移行 | c ドル＝ショック |
| ② | a プラザ合意 | b ドル＝ショック | c 変動相場制への移行 |
| ③ | a ドル＝ショック | b 変動相場制への移行 | c プラザ合意 |
| ④ | a ドル＝ショック | b プラザ合意 | c 変動相場制への移行 |

Ⅱ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

弥生時代前期には銅と錫の合金である青銅器が使われ始めた。その後しだいに鉄器が多く使われるようになった。弥生時代の祭祀には、青銅製の祭器が用いられた。邪馬台国の卑弥呼が ア に使者を送り、多数の銅鏡を授けられたことが中国の史書に記されている。日本と朝鮮半島や中国との交流がさかんになると、大陸の文化が日本に伝来し、多くの金属製品や金属加工の技術がもたらされた。各地で鉄刀や鉄剣が出土し、そのなかには「獲加多支鹵大王」(ワカタケル大王)の銘があるものがある。【図 A】は金銅製の釈迦三尊像である。

(3) 【図 A】



地方で鉱山の開発が進むと、産出した金属が都に集められた。イの時代には銅製の富本銭がつくれ、8世紀初頭には銅製・銀製の和同開珎が铸造され、それ以降乾元大宝まで、国が貨幣を铸造した。銅製の巨大な盧舎那仏が造立され、752年には開眼供養が行われた。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 5

- ① ア 秦 イ 推古天皇 ② ア 秦 イ 天武天皇
③ ア 魏 イ 推古天皇 ④ ア 魏 イ 天武天皇

問2 下線部(1)について、次の出来事Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に並べた組合せとして正しいものを、下の中から一つ選び、番号で答えよ。 6

Ⅰ 「漢委奴国王」印の授与 Ⅱ 仏教の伝来 Ⅲ 稲作の伝来

- ① Ⅰ—Ⅱ—Ⅲ ② Ⅱ—Ⅰ—Ⅲ ③ Ⅱ—Ⅲ—Ⅰ ④ Ⅲ—Ⅰ—Ⅱ

問3 下線部(2)が示す人物として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ 7

- ① 珍 ② 済 ③ 興 ④ 武

問4 下線部(3)について、仏像の存在する寺院と仏像の作者の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

8

a 法隆寺 b 薬師寺 c 鞍作鳥 d 曇徴

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問5 下線部(4)が鑄造された時期として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

9

① 8世紀半ば ② 9世紀半ば ③ 10世紀半ば ④ 11世紀半ば

問6 下線部(5)に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選び、番号で答えよ。

10

X この仏像は東大寺に安置された。

Y 聖武天皇の時代に開眼供養を行った。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

Ⅲ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

京都の真言宗寺院である大覚寺の歴史は平安時代初期までさかのぼる。⁽¹⁾南都の仏教が政治に強く介入したことを弊害に感じた嵯峨天皇は、⁽²⁾アである真言宗や天台宗を支持した。平安京の北西に位置する嵯峨野に離宮をつくり、その離宮に空海が建てた勅願寺をもとに、大覚寺がつくられた。

大覚寺は衰退している時期もあったが、鎌倉時代には、亀山天皇の子の後宇多天皇が大覚寺を再興し、譲位後は出家し、大覚寺で院政を行った。そのころから、亀山天皇の系統（大覚寺統）と、後深草天皇の系統（持明院統）から交互に天皇が即位する両統迭立が行われた。その後、大覚寺統の後醍醐天皇⁽³⁾の在位中、足利尊氏が京都を制圧し、持明院統の光明天皇を擁立したことで、後醍醐天皇はイ⁽⁴⁾に逃れ、南朝（大覚寺統）と北朝（持明院統）の二つの朝廷が並立することになった。その後も対立は続き、南北朝が合一されたのは1392年であった。この時、大覚寺統の後亀山天皇から持明院統の後小松天皇に三種の神器が渡され、その場所は大覚寺であった。大覚寺は足利義満⁽⁵⁾の三男の義昭を門跡として迎えた。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 11

- ① ア 浄土教 イ 吉野 ② ア 浄土教 イ 熊野
③ ア 密教 イ 吉野 ④ ア 密教 イ 熊野

問2 下線部(1)の宗派として誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 12

- ① 黄檗宗 ② 華嚴宗 ③ 法相宗 ④ 三論宗

問3 下線部(2)が行ったこととして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 13

- ① 『万葉集』の編纂^{さん} ② 検非違使の設置
③ 正倉院の建造 ④ 長岡京への遷都

問4 下線部(3)について述べた文として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 14

- ① 倒幕を計画したが失敗し、隠岐に流された。
② 六波羅探題を攻撃するために挙兵し、陥落させた。
③ 当面の政治方針として、御成敗式目を定めた。
④ 建武の新政において、関白に政治を任せた。

問5 下線部(4)に関連して、南北朝合一以前に起きた出来事として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 15

- ① 嘉吉の乱 ② 観応の擾乱 ③ 永享の乱 ④ 天文法華の乱

問6 下線部(5)に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、
下の中から一つ選び、番号で答えよ。

16

X 足利義満は、邸宅の聚楽第で政務を行った。

Y 足利義満は、子の基氏に東国支配を任せた。

- | | | | | | |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ① | X 正 | Y 正 | ② | X 正 | Y 誤 |
| ③ | X 誤 | Y 正 | ④ | X 誤 | Y 誤 |

Ⅳ 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

江戸幕府が開府され、約100年が経った享保期、将軍徳川吉宗はさまざまな改革に着手した。⁽¹⁾ 17世紀後半には、新田開発が進み、商品作物の栽培もさかんに行われ、生産力が向上した。また、吉宗は、当時日本と交易のあった国の母国語である ア を青木昆陽らに学ばせ、西洋の実学を受け入れようとした。こうしたことから実学に基づく実証研究が進み、本草学や医学などの学問分野で大きな成果があがった。⁽²⁾ このような学問には正確な描写力が求められた。絵画の世界では動植物などの写実的な画風が好まれるようになった。朝廷・大名や富裕な町人層にもこの画風が受容され、三都を代表する商人である三井家が 【図 A】 を描かせた。

⁽³⁾ 【図 A】



元禄時代には、契沖が『万葉集』の研究をするなど、日本の古典の実証研究が行われた。18世紀に入ると、日本古来の精神の重要性が説かれた。⁽⁴⁾ 儒学・仏教などは中国からの外来思想であるとして排除する者もいた。その一方で、水戸学では、朱子学を軸に国学や神道を総合して、幕藩体制のなかで天皇を位置づける尊王論が展開された。⁽⁵⁾ 京都の公家たちに尊王論を説き、追放刑に処された人物もいた。19世紀に入ると、国学者の生田万は イ の門弟と称し、越後で陣屋を襲撃した。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 17

- | | | | | | |
|---|---------|---------|---|---------|--------|
| ① | ア 英語 | イ 大塩平八郎 | ② | ア 英語 | イ 渡辺崋山 |
| ③ | ア オランダ語 | イ 大塩平八郎 | ④ | ア オランダ語 | イ 渡辺崋山 |

問2 下線部(1)について述べた文として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

18

- ① 庶民の意見を聞くために、目安箱を設置した。
- ② 就労支援対策のために、小石川養生所を設けた。
- ③ 財政再建のために、年貢率を引き下げた。
- ④ 町奉行に遠山景元を登用した。

問3 下線部(2)に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、
下の中から一つ選び、番号で答えよ。

19

X 貝原益軒は『大和本草』を著した。

Y 『解体新書』は西洋医学の翻訳解剖書である。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問4 下線部(3)の絵師として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

20

- ① 菱川師宣 ② 円山応挙 ③ 鈴木春信 ④ 司馬江漢

問5 下線部(4)について述べた文として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

21

- ① 荷田春満は、和学講談所を設立した。
② 石田梅岩は、懷徳堂を設立した。
③ 賀茂真淵は、『群書類従』を編纂した。
④ 本居宣長は、『古事記伝』を著した。

問6 下線部(5)に関連して、水戸藩が行った編纂事業とその事業に着手した人物の組合せとして
正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

22

- a 『大日本史』の編纂 b 『日本及日本人』の編纂 c 徳川光圀 d 徳川斉昭

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

V 次の文章を読んで、以下の問いに答えよ。

明治初期の日本の外交は、西欧との間では不平等条約の解消を目指して動き始めた。1871年、アを大使とする使節団がアメリカ・ヨーロッパに派遣されたが、解決には至らなかった。それでも得るものは大きく、使節団は、欧米の政治・経済の発展状況を目の当たりにして、産業の重要性を感じることができた。そのため、明治政府は積極的に西欧文化を取り入れて近代化を推し進めようとした。【図 A】は明治10年代の銀座の風景である。

(2) 【図 A】



一方、日本は清との間に日清修好条規を結んだ。この条約は相互に領事裁判権を認め合う内容であった。⁽³⁾また、鎖国下にあった朝鮮に国交樹立を求めたが、朝鮮は清が宗主国であったため、正式の交渉には応じなかった。政府内では、イを主張する者もいたが、実現には至らなかった。その後、日本と朝鮮との間で江華島事件が起こり、翌年、朝鮮側にとって不利益な日朝修好条規を結んだ。

琉球に対しては、政府は琉球を日本の領土に組み入れ、琉球藩を設置し、琉球国王を藩王とした。⁽⁴⁾その後、清が宗主権を主張したものの、政府は琉球藩を廃止して、沖縄県を設置し、県令が中央から派遣された。⁽⁵⁾その他の周辺諸国との間でも、日本は外交関係を築き始めた。

問1 空欄 ア イ に入る語句の組合せとして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 23

- | | | | |
|----------|-------|----------|--------|
| ① ア 伊藤博文 | イ 征韓論 | ② ア 伊藤博文 | イ 韓国併合 |
| ③ ア 岩倉具視 | イ 征韓論 | ④ ア 岩倉具視 | イ 韓国併合 |

問2 下線部(1)に関連して、日本が初めて修好通商条約を結んだ国として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。 24

- ① オランダ ② ロシア ③ アメリカ ④ イギリス

問3 下線部(2)に描かれているものとして誤っているものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

25

- ① 陸蒸気 ② ガス灯 ③ 煉瓦 ④ 人力車

問4 下線部(3)について、条約締結の年に行われたこととして正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

26

- ① 大政奉還 ② 版籍奉還 ③ 西南戦争 ④ 廃藩置県

問5 下線部(4)に関連して、最後の琉球国王として正しいものを、次の中から一つ選び、番号で答えよ。

27

- ① 魯迅 ② 尚泰 ③ 孫文 ④ 溥儀

問6 下線部(5)に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選び、番号で答えよ。

28

X 日本が千島全島を保有することを認める条約を、日本とロシアとの間で結んだ。

Y 日本の小笠原諸島の領有は認められず、アメリカが領有した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤